

# 第3回 三重県災害リハビリテーション研修会

謹啓

会員の皆さまにおかれましてはますますご清栄のことと大慶に存じ上げます。

平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災を機に、災害医療の必要性が考えられるようになり、平成23年3月11日の東日本大震災の際には、数多くの医療チームが復興支援の一助となり活躍しました。その一方で、必要な方に十分な支援が行き届いていたか、もっと有効且つ効率的な支援が出来ないかという問題点も確認されました。

その教訓をもとに発足されたのが、現在の大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会(JRAT)です。平時より様々な取り組みを行うことにより、昨今では平成28年の熊本地震にも数多くのJRATチームが参加。三重県からも1チームが参加し、現地での支援を行い、第2回の研修会にてその報告をさせていただきました。

今回、第3回の研修会を開催するに当たり、実際の災害支援に必要とされる「現場で活躍できる人材」に一人でも多くの方になっていただきたいという願いから、現職者の養成を目的とした研修を行うことに致しました。より多くの方に参加頂き、仲間になっていただければ幸いに存じます。

敬白

日時：平成30年12月8日(土) 14:00~17:30 受付開始13:30~

場所：鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス  
三重県鈴鹿市南玉垣町3500-3

## 第一部(14:00~14:30)

全国JRATならびに三重JRATのこれまでの変遷と課題

三重JRAT 副委員長 辻 聡浩

## 第二部(14:30~16:00) 特別講演

実際の被災地支援活動から見えてくる、リハビリテーション支援関連団体の果す役割  
総合病院国保旭中央病院 作業療法士 今野 和成先生

## 第三部(16:10~17:10) シンポジウム

「被災地支援におけるリハビリテーション -西日本豪雨災害を体験して-」

### 【シンポジスト】

総合病院国保旭中央病院	作業療法士	今野 和成先生
鈴鹿医療科学大学	理学療法士	斎藤 恒一先生
三重県中央医療センター	言語聴覚士	梅原 健先生

参加費 無料

参加資格 医療・介護職

主催 三重県リハビリテーション関連団体災害対策合同委員会

会員組織 三重県リハビリテーション医連絡会 三重県言語聴覚士会

(一社)三重県理学療法士会 (一社)三重県作業療法士会

問い合わせ先 0594-72-2611(北勢病院 デイケア科 奥村 務)

